

教育研究業績書

所 属	職 名	氏 名	学 位
短期大学部幼児教育学科	教授	村上清英	修士
I 教育活動			
教育実践上の主な業績	年 月 日	概 要	
(1) 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)			
コミュニケーションの身につけ方を引き出す方法	2010年4月～	非言語による身体活動によってコミュニケーションを図ることを目的にしている。様々な課題を身体活動のみでチームの仲間に伝え行動する。定期的に行うことで様々な伝え方を身につけることが出来るようになる。その後、言語表現を交えたコミュニケーションを図ると必要最小限の言語と非言語活動をミックスさせ、話すことへの抵抗感が薄れて楽しみながら交流できるようになる。	
創作ダンスを学内イベント時に披露	2010年4月～	様々なステップ(身体表現)を少しずつ身につけて、チーム毎に子どもに人気のある楽曲を選んでダンスを創作する。歌詞やリズムに合わせて、子どもに分かりやすい身体表現になるように工夫する。楽しむながらイメージを膨らませて表現していくことをねらいにしている。	
遊具を製作して学内イベント時に披露	2010年4月～	子どもが楽しんで遊べるようにイメージしながら身近な道具を使用した遊具を製作する。学内で行われる七夕祭りなどで子どもに対して其々の遊具を使って遊ぶ楽しさについて発表を行った。その後、子どもと一緒に其々の遊具を使いながら交流を深めた。	
プレゼンテーションの導入	2010年4月～	子どもの運動遊びにおけるプレゼンテーションを課題として設けた。子どもの発育発達に合わせた言語や身体表現を学びながら遊びの中で説明できるようすることがねらいである。学生同士で評価しあいながら分かりやすい言語・表現とは何かを考えていく。	
(2) 作成した教科書・教材・参考書			
体力測定記録用紙	2010年5月～	成人と子どもの体力測定について理解を深めるために、体力テストを経験して評価を行う。	
ウエイトコントロール実践記録	2010年5月～	子どもから成人までの健康の在り方について、適切な体格指数や体脂肪率、骨格筋量を考える。その上で無理のないウエイトコントロールについて理解を深める。	
(3) 教育方法・教育実践に関する発表、講演等			

八代市立太田郷幼稚園 講師	2010年6月	園児の体力測定と指導(2010年7月まで)
福岡県太宰府市の委託事業 元気な高齢者のライフスタイル調査 講師	2010年6月	地域在住高齢者のライフスタイル調査と認知機能・体力測定(2011年9月まで)
八代市健康フェア 講師	2011年1月	体力測定・運動処方担当(2016年1月まで)
進学ガイダンスセミナー 講師 (大学コンソーシアム熊本)	2014年7月	模擬授業「子どもの遊びって何だ」
中九州短期大学 公開講座 講師	2015年11月	講演「自身の健康について考えてみませんか！」
代陽婦人会総会(八代市)講師	2016年4月	講演「運動と認知症予防の関係」
八代市鏡地区いきいきサロン研修会 講師	2017年8月	講演「高齢者へのロコモティブシンドローム予防について」
八代市鏡町地域社協 健康支援教室 講師	2017年11月	測定会・講話「ロコモ度テストとロコモ予防について」
ギラヴァンツ北九州 サッカーを活用した健康づくり講座(主催:北九州市)講師	2018年2月	講話「あなたの体は大丈夫?~ロコモ度,サルコペニアのチェックとその対策~」
ギラヴァンツ北九州 サッカーを活用した健康づくり講座(主催:北九州市)講師	2019年1月	講話「スポーツの前に自身のカラダを知ろう,体力測定と運動に関する知識について」
熊本県シルバー人材センター連合会「保育補助講習」講師	2019年8月	講師 こどもと関わるために必要な体力
くまもと県民カレッジ講座「キャンパスパレア」講師	2019年8月	講話「あなたの体は大丈夫?ロコモ度・サルコペニアのチェックとその対策」
熊本大学教員教員免許状更新講習 講師	2019年8月	講話「幼児教育をめぐる状況の変化と教育要領」
熊本市立保育園職員専門能力向上研修「第2回初任前期保育士研修会」講師	2019年9月	こどもの運動遊びについて(ボール遊び)
ギラヴァンツ北九州 サッカーを活用した健康づくり講座(主催:北九州市)講師	2020年2月	講話「自身の“カラダ”を知り運動しよう! 体力測定と運動に関する知識について」

(4)その他教育活動上特記すべき事項

II 研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻、号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数
(著書)					
(論文)					
大学卒業時における学士力と大学体育の関係	共著	2015年12月	体育・スポーツ教育研究 16	西田明史、則元志郎、村上清英、笠井妙美	5-15

大学体育における授業内容の検討：卓球の生理学	単著	2013年3月	中九州短期大学論叢. 35	村上清英	28-37
地域在住高齢者のQOL:太宰府研 (Quality of life in community- dwelling elderly : Dazaifu Study)	共著	2012年3月	健康科学 (Journal of Health Science) 34	畑山知子、松尾恵理、村上清英、長野真弓、森山善彦、熊谷秋三	45-53
大学体育における知識・能力の形成(8)：フットボールの文化論	共著	2011年12月	熊本大学教育学部紀. 人文科学 60	則元志郎、中熊芳子、西田明史、村上清英、柿原一貴、唐杉敬	163-174
Regulation of muscle genes by moderate exercise.	共著	2010年3月	Int J Sports Med. 2010.Sep;31(9)	Nishida Y, Tanaka H, Tobina T, Murakami K, Shono N, Shindo M, Ogawa W, Yoshioka M, St-Amand J.	656-70
大学体育のためのSAQ関連体力測定および評価法の検討	共著	2009年3月	大学体育学6	角南良幸、村上清英、中山正剛、大隈節子	33-42
体育実技における準備運動の活用がSAQ関連体力に及ぼす影響について	共著	2009年3月	体育・スポーツ教育研究 9	角南良幸、村上清英、大隈節子、中山正剛	5-13
女子学生の椅子立ち上がりテスト成績と体力およびSAQ 能力との関係	共著	2007年3月	福岡女学院大学紀要8	角南良幸、村上清英、大隈節子、中山正剛	45~50
クリティカルパワーの概念を用いた陸上競技選手の個人特性評価法	共著	2002年3月	日本陸上競技連盟陸上競技紀要17号	鬼塚純一、村上清英、吉川誠人、田中宏暁	30~34
The relation between critical running velocity and the Results of Individual Events during the Decathlon	共著	2000年11月	ランニング学会誌 11巻	鬼塚純一、村上清英、進藤宗洋、田中宏暁	29-33
(その他)					
Ⅲ 学会等及び社会における主な活動					